

-----11月30日----- 2020年

※ 今週のアウトルック (11/30~12/4)

先週は週明け早々、コロナ後の回復を見込んだ株価の上昇などを手掛かりに、ドル高円安が進んで始まりました。

その後週後半に入り、ややドル売りが進んでそのまま週末を迎えています。

今週は期待感からの株高円安がどの程度続くのか、まずは見極める必要がありますが、NYダウの動きに注目が集まりそうです。

先週のドル円は、月曜日に大きく戻して104円台中盤まで達しましたが、その後買いが続かず、週末には104円付近まで戻してそのまま週末を迎えています。

今週は週末の今年最後の米国雇用統計の発表を控え、实体经济の動向に関心が集まりそうですが、期待感先行の動きに水を差すような結果にならない限り、大きく下落する可能性は少ないのかもしれませんが。

ドル円の予想レンジは103円から105円です。

先週のユーロ円は、123円付近から戻して、124円台後半まで達しています。コロナ終息後の期待感から円安が進んでいます。

今週は、125円付近のレジスタンスを越えられるかどうか、まずは注目されます。NYダウの動きや、米国雇用統計の結果に左右されそうですが、今週越えられる可能性は、3割程度と考えています。

ユーロ円の予想レンジは123円から125円です。

ポンド円は140円付近のレジスタンスを越えられず、138円台中盤で週末を迎えています。このままの動きを継続した場合、137円から140円付近までのレンジ的な動きが、しばらく続く可能性が高まるように思います。

ポンド円の予想レンジは137円から140円です。

期待感からのリスクオフムードがいつまで続くのか、特にNK225の動きは少し危うい感じがします。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。